

出版物紹介：「てきすとぶっく 製薬産業2022-2023」



書名 てきすとぶっく 製薬産業2022-2023

編集 製薬協 広報委員会

発行月 2022年12月中旬(予定)

判型 A4判

定価 会員 1,320円(税込)、一般 2,200円(税込)

内容 製薬産業を理解していただく入門書として、医薬品とはなにか、創薬・育薬のプロセス、医療保険制度、薬価制度、製薬産業の貢献と挑戦、日本の製薬産業の概況、世界の製薬産業等についてデータを示しながらまとめています。

このたび、「てきすとぶっく 製薬産業2022-2023」を編集するにあたり、製薬産業の現状や直面する課題等の客観的な事実在即して、できるだけわかりやすく解説するように努めました。また、関連する法令や規制の改定に合わせて、可能な限り新しいデータや情報を採用しています。さらに、コラム記事として製薬産業で注目されているキーワードを紹介することで、最近のトピックも含めて製薬産業全体について体系的に理解していただける内容と構成にしています。

本書は、書名に「てきすとぶっく」とあるように、製薬産業について理解するための入門書であると同時に、製薬産業に関する平易な専門書としての用途も併せもっています。常に身近な場所に置いて日常的に活用していただければ幸いです。

販売 一般財団法人 日本医薬情報センター (JAPIC)

「製薬協 書籍購入申込み」(<https://www.japic.or.jp/guidance/>)から購入可能(予定)です。